

科目名	基礎科目 I		対象	社会人	単位	※履修証明プログラム	
担当	中川 忠宣	共同担当 教員	安達 美和子 檜本 譲司		開講期	半期	
到達目標					学習成果の到達目標		
① (別府) 温泉コンシェルジュに必要な知識や資質・能力を説明できる。					知能	主体性	就業力
② 地域や都市の全体像を理解し、別府の地域特性を説明できる。					技能	意欲	協働
② 大分県の魅力を全国に発信することができる。					○	○	
授業の概要							
温泉コンシェルジュとしての資質・能力、顧客の相談へのプログラム提供、顧客へのおもてなしの心と作法など、顧客への総合的なサービスを提供できる人材について学ぶものであり、別府温泉コンシェルジュに必要なものが何なのかを幅広く学ぶなど、「温泉コンシェルジュ」の養成の趣旨を総合的に学びます。							
授業内容							
<p>1. 「温泉コンシェルジュの基礎」(温泉コンシェルジュに求められるもの学ぶ)・・・双方向 温泉をベースにした旅行者や健康・癒しを求める相談者などへの窓口において、どんな相談に対しても豊富な知識に基づいてサービスが提供できるように、接遇の基本や、この地域ならではの温泉資源を活用した観光等の取組の概要を学ぶ。</p> <p>2. 「別府の歴史と発展」・・・双方向 別府の発展と歴史の特色を、自然・人物・文化・産業の視点から学ぶ。模造紙やメモを用いて、各自がイメージする別府の歴史の特色について意見交換する。</p> <p>3. 「大分学」・・・フィールドワーク 大分を豊かにする自然の恵みを学ぶために、世界農業遺産に登録された国東半島宇佐地域を訪問する。</p>							
準備学習 (予習・復習)	15 時間以外に、温泉や別府観光に関する資料を収集したりファイル化したりすることが必要です。				オフィス アワー	授業の前後に受け付け ます	
評価方法 基準	ミニレポートや学習課題への対応 (30%)、関係者での模擬接遇又は最終レポート (40%)、責任感や積極性等の授業中の態度 (40%) による総合評価						
テキスト	講師が授業ごとに資料を配付する				備考		
参考資料							